

日本学術会議 地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会
SCAR 小委員会(第26期・第1回)議事要旨

1. 日 時 令和5年12月27日(水)16:30～17:50

2. 会 場 オンライン会議(ZOOM)

3. 出席状況:(名簿順、敬称略)

出席者:中村 卓司、原田 尚美、伊村 智、榎本 浩之、小山内 康人、金尾 政紀、柴田 明穂、
杉山 慎、高橋 晃周、高橋 邦夫、津川 卓也、中井 直正、野木 義史、平譚 享、
道田 豊

欠席者:大野 義一郎、川村 賢二、橋田 元

オブザーバー出席者:海上保安庁(吉田 剛)、国土地理院(菅井 秀翔)

オブザーバー欠席者:気象庁(居島 修)

4. 議 題

(1)第26期役員の決定について

- ・委員長:世話人の中村委員を委員長とすることを承認した。
- ・副委員長:委員長より伊村委員が指名され、承認された。
- ・幹事:委員長より平譚委員が指名され、承認された。

(2)議事要旨の提出に関する委員長一任について

- ・委員長より、当委員会の議事要旨の提出については、委員長に一任することとし、議事要旨の案を所属委員へ回覧・修正したのち、日本学術会議へ提出する最終版の作成提出は委員長の責任で行うことについて資料2に沿って説明がなされ、承認された。

(3)小委員会委員間のメールアドレス共有について

- ・委員長より、今後の小委員会活動においてメール審議を行うにあたり委員のメールアドレスを委員間で共有することが必要であることについて資料3に沿って説明がなされ、共有が承認された。

(4)経過報告

- ・中村委員長より、「SCAR ExCom meeting 2023 (SCAR 執行部会議)」、「未来の学術振興構想(2023年版)」、および「IPY2032-33」について、それぞれ資料4-1、4-2、および4-3に沿って報告があった。
- ・原田委員より、「未来の学術振興構想(2023年版)」について補足の報告があった。

(5) 第26期の活動方針について

- ・中村委員長より、第26期の本小委員会は、2024年と2026年に開催される科学総会（OSC）、SCARのアクショングループやエキスパートグループに対応するとの説明がなされた。また、今後、若手と女性の委員を加えたいとの方針が示された。
- ・柴田委員よりATCMへの対応も本小委員会の活動に含める旨提案があり、承認された。

(6) その他

- ・中村委員長より若手・女性委員の推薦依頼があった。
- ・次回の会議は科学総会までに行う。